

一茶ゆかりの里四季の俳句会（平成三十年七月～九月分）

選者 高山俳壇 勝山久峰 先生

特選天 雨止んでより迎火を焚きにけり 群馬県 鈴木百合子

御先祖をお迎えする大事な行事
澄んだ空の下のお迎え心穏やかになる

特選地 皆老ひを口にしつつも爽やかに 愛知県 平野辰美

元気はつらつの気分。人生まだこれからの気合い
爽やかが良く表現された

特選人 初秋刀魚うまし安くも高くても 群馬県 滝沢照香

昔は猫跨ぎと言って猫も跨いで通る程雑魚であった
最近は一尾何百円もする高級魚いずれにしても初秋刀魚
は美味しい

入選 稲田はや黄金の波を打ちにけり 群馬県 仙田美名代

入選 亡き父のおもかけ残る水芭蕉 高山村 藤澤佳明

入選 草取りも行事の一つ保育園 長野市 浦野スミ子

入選 秋刀魚焼く七輪丸く香りけり 宮城県 福田良光

入選 電気なきランプの宿の涼しかり 群馬県 福嶋ふさ子

入選 人気なき柱のそここ秋の声 群馬県 田村洋子

入選 デザートの孫のお皿は秋匂ふ 群馬県 土屋はじめ

入選 小々き手に大ききもろこしかぶりつき 群馬県 竹渕千恵子

入選 かき氷ソーダの味は空の色 須坂市 宮澤歩羽